



# 主要な農作物の生育情報

平成27年度 第5号

(平成27年8月7日)

福島県農林水産部農業振興課



## 【作物】

### 1 水稲

7月28日時点での農業総合センターの生育調査では、草丈が平年並から長く、茎数が本部で平年並から少なく、浜地域研究所と会津地域研究所で平年より多い状況です。出穂期は、平年に比べ2日から8日早まっています(表1参照)。

表1 水稲の生育状況(※)

調査場所 (※)	品 種	移植期 (月.日)	7月28日調査		出穂状況	
			草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	出穂始期 (月.日)	出穂期 (月.日)
本 部	コシヒカリ	5. 1	83.4 (96%)	472 (87%)	8.01 (8.06)	8.03 (8.08)
	ひとめぼれ	5. 1	83.2 (103%)	651 (105%)	7.23 (7.30)	7.25 (8.02)
	コシヒカリ	5.15	80.4 (97%)	460 (80%)	(8.10)	(8.12)
	ひとめぼれ	5.15	74.3 (95%)	530 (87%)	7.28 (8.02)	7.30 (8.04)
浜 地 域 研 究 所	コシヒカリ	5.10	95.3 (108%)	666 (122%)	8.04 (8.09)	(8.10)
	ひとめぼれ	5.10	93.8 (110%)	657 (111%)	7.27 (7.31)	7.29 (8.02)
会津地域 研 究 所	コシヒカリ	5.20	89.5 (100%)	552 (114%)	8.03 (8.05)	8.05 (8.07)
	ひとめぼれ	5.20	87.7 (102%)	665 (116%)	7.28 (7.30)	7.31 (8.02)

※ 調査場所：本部（農業総合センター（郡山市））、浜地域研究所（相馬市）、会津地域研究所（会津坂下町）

草丈と茎数の（ ）内の数字は平年比較を示す。

出穂状況の空欄は、現時点で未確定である。

### 2 大豆

7月21日時点での農業総合センターの生育調査では、草丈が平年並から長く、地上部乾物重が平年並から多い状況です。

開花期は、平年並から7日程度遅れています。

●農業総合センター作況試験の調査結果はこちらから参照できます。

[http://www4.pref.fukushima.jp/nougyou-centre/sakkyou\\_index.htm](http://www4.pref.fukushima.jp/nougyou-centre/sakkyou_index.htm)

## 【野菜】

### 1 夏秋きゅうり

収穫は生育の早いほ場で平年並の6月下旬から始まり、現在は1回目の収穫のピークが終了したところが多くみられます。一部のほ場では、定植前後の乾燥により根張りが遅れたため、萎れが見られますが、大部分のほ場では積極的にかん水が行われ、果形の維持を図るとともに、側枝の発生を促しています。病害虫はハダニ類が発生しており、注意が必要です。

### 2 トマト

収穫は、中通り地方で平年よりやや早く5月下旬頃から、会津地方で平年並の7月上旬頃から始まり、当初収穫された果実は、5月の乾燥と高温で着色が進み、大きすぎるものが少なく、MとLが中心でした。

現在7月中旬からの高温のため、一部のほ場で萎れ、芯やけ、落花、日焼け果が見られますが、かん水や遮光等により草勢は維持されています。

### 3 ピーマン

夏秋栽培は、定植期の乾燥により活着不良・生育停滞が発生しましたが、平年並の7月中下旬から出荷が始まりました。現在、かん水が不足しているほ場では、高温や着果負担の影響により花落ちが見られます。またアブラムシ類、オオタバコガが発生しているので注意が必要です。

### 4 サヤインゲン

生育の良いほ場では、蔓の伸長が旺盛で、アーチ上部まで達していますが、高温の影響で果形が崩れてきています。病害虫はハダニ類、フキノメイガが発生しており、注意が必要です。

## 5 アスパラガス

会津地方の半促成栽培・露地栽培ともに、夏取りの出荷が行われています。現在、積極的なかん水により、萌芽を促しています。

### 【果 樹】（8月1日現在：農業総合センター果樹研究所）

#### 1 もも

果実肥大を暦日で比較すると、「ゆうぞら」の縦径は67.0mmで平年比120%、側径が67.8mmで平年比123%と平年より大きい状況です。

「あかつき」の収穫盛りは7月24日で平年より12日程度早く、果実の大きさは270gと平年よりやや大きく、糖度は13.0度と平年よりやや高い状況でした。

#### 2 なし

果実肥大を暦日で比較すると、「幸水」の縦径は61.5mmで平年比116%、横径が76.4mmで平年比118%、「豊水」の縦径は61.2mmで平年比116%、横径が69.1mmで平年比118%と各々平年より大きい状況です。

DVRモデルによる「幸水」の収穫予測は、収穫盛期は8月24日頃で、平年より9日程度早まると予測されます。

#### 3 りんご

果実肥大を暦日で比較すると、「つがる」の縦径は68.0mmで平年比103%、横径が78.0mmで平年比104%、「ふじ」の縦径は61.6mmで平年比104%、横径が69.2mmで平年比107%と各々平年より大きい状況です。

### 【花 き】

#### 1 小ギク

中通りの8月咲き作型の生育は、例年に比べてやや早くなり、7月20日過ぎから出荷が始まり、出荷ピークは7月下旬から8月上旬でした。

9月咲きの作型の生育は、概ね例年並であり、一部の品種では出蕾期を迎えています。

病害では、白さび病が発生しており注意が必要です。

#### 2 りんどう

南会津地方の8月盆咲き作型の生育は、雪解けが遅く4月の乾燥の影響もあり、平年より若干遅れていますが、出荷盛期は8月11日頃になる見込みです。

### 【飼料作物】

#### 1 牧草

平坦部では7月中旬から2番草の収穫作業が行われており、山間部でも8月上旬から収穫作業が行われる見込みです。一部刈り遅れも見られますが、品質は平年並となる見込みです。

#### 2 飼料用とうもろこし

6月中旬以降の適度な降水・高温により、順調に生育が進み、収穫期、収量ともに平年並が予想されます。

- |  |
|--|
| <p>◎ 高温・少雨の状態が続いています。農作物の管理に十分注意してください。<br/>高温条件下における農作物等の技術対策（下記ホームページ参照）を活用ください。<br/><a href="http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html">http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html</a></p> <p>◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ<br/><a href="http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/">http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/</a>）等を活用し、適切に対応してください。</p> |
|--|

#### ☆ 農作業事故を防止しましょう！

暑い日が続きますので、熱中症対策をしっかりと行い、  
体調管理に十分留意し、農業機械の操作にも注意しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7339

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>